

- 1 日時 令和3年11月8日(月)第6校時(14時30分～15時20分)
- 2 学年 第2学年1組(男子17名 女子25名 計42名)
- 3 単元について

**単元設定の理由****(1) 単元観**

本単元は、探究課題「実社会で働く現実を見て、これまでの小学校から抱いてきた漠然とした夢から、具体的で高い目標である志を設定する。」を基盤にした単元である。呉市では毎年「キャリア・スタート・ウィーク」として、地域の事業所で3日間の職場体験を実施している。例年は、この体験を通して働くことの意義や、社会人としての礼儀やマナーについて学び、学んだことをまとめ夢から志へ高めている。しかし、昨年度、今年度とともに「キャリア・スタート・ウィーク」は新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。

そこで、「キャリア・スタート・ウィーク」で実体験ができない代わりに、HPの「キャリア教育・職業調べサイト Edutown あしたね」を活用し、情報収集を行う。働く意義について考え、自己分析を行うことで自分の適性や興味を知り、現在から社会人になるまでの自分の姿を具体的にイメージできるようにすることで、自らの夢を志へと変えて学校生活を送れるようになることをねらいとしている。

**(2) 生徒観**

本学級の生徒は、各小学校第6学年でドリームマップを作成し、夢を抱き、自らの生き方について考えている。また中学校第1学年では「将来の夢」の単元において、引き続き、自らの将来の夢について考え、立形式で自分の夢を志として捉え直し、志を他者に伝えるという発表をしている。

番号	質問内容	肯定的回答の割合
①	将来の夢を持っている。	75%
②	2年生になってから将来の夢が変わった。	63%
③	中学校を卒業後、行きたい高校などが決まっている。(就職を含む。)	78%
④	将来の夢のために、必要な力や資格などを知っている。	53%
⑤	中学校卒業後の進路について不安を持っている。	75%
⑥	総合的な学習の時間では、設定された課題に対して主体的に取り組んでいる。	94%
⑦	総合的な学習の時間では、必要な情報を本やインターネットなどを用いて集めることができる。	91%
⑧	総合的な学習の時間では、集めた情報を整理して、課題に対して分析することができる。	94%
⑨	総合的な学習の時間では、まとめた情報を発表や記述、iPadなどを使って表現することができる。	91%
⑩	総合的な学習の時間では、発表の内容をふり返り、得られた知識や技能を次の学習へと生かそうとしている。	91%

アンケートの結果から、2年生になって63%の生徒が将来の夢が変わり、53%の生徒が今何をするべきなのかがはっきりしていない。また、75%の生徒が中学校卒業後の進路について不安を持っていると考えられる。総合的な学習の時間では、多くの生徒が設定された課題に対して主体的に参加している。また、タブレットを活用し、情報収集や整理・分析し、スライドを用いた表現活動についてもある程度行うことができる。

### (3) 指導観

指導に当たっては、次の3点に留意したい。

- ① 働く意義について考え、学習プリントやロードマップを使って自己分析を行うことで自分の適性や興味を知り、現在から社会人になるまでの自分の姿を具体的にイメージさせる。その際、「好きなこと」「得意なこと」「大事なこと」の3つについて自己分析をさせる。
- ② その内容を他者と共有しながら助言を受けることで、自分だけでなく他者も将来に向けて悩んでいることを知り、お互いに支え合いながら自らの夢を志へと変えて学校生活を送れるよう導きたい。
- ③ 自分が「今一番『やりたいこと』」は何かを客観的かつ具体的にイメージさせる。そのために自分の夢についてHPのEdutownを用いて情報収集を行い、それを整理・分析をすることで、主体的に人生計画を立て、進路を選択し決定できる力を育成したい。

※「Edutown」とは、東京書籍が作成したサイトで、全国の小・中・高校の授業で利用されている国内最大級のキャリア教育・職業調べの学習サイトです。

### 4 単元の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、働く意義について考え、自己分析から自分の適性や興味を知り、現在から社会人になるまでの自分の姿を具体的にイメージできるようになることで、自らの夢を具体的な目標である志へと変えて学校生活を送ることができる。

### 5 単元の評価規準

	評価の観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の 評価規準	<p>①働くことの意義について、様々な場面で生きて働くための基本的な知識・技能を身に付けること、それらは自己の成長とともに見いだすことができることに気付いている。</p> <p>②収集した情報を手際よく分類し、分かりやすい方法で表している。</p> <p>③働くことの意義を考える学習が、将来の職業選択のみならず、今後の自分自身の生き方に深く関わっていることを理解している。</p>	<p>①働くことの意義について、自分たちの考えと実際に働いている人々との考えの隔たりから、自分自身で課題を設定し、見通しをもっている。</p> <p>②他者に自分の考えが伝わるように、目的に合わせて、精査した情報を関連付けたリ再構成したりして課題解決へ向けた考えを形成している。</p> <p>③相手や目的に応じて自分自身の考えをまとめ、根拠を明確にししながら、現在から社会人になるまでの自分の姿を具体的に表現している。</p>	<p>①課題解決に向けて、他者を尊重しながら見通しをもち、粘り強く取り組み、自身の活動を振り返りながら次時の活動に生かそうとしている。</p> <p>②仕事と自分との関わりに関心をもち、今後の学習や生活の在り方を積極的に考えようとしている。</p>
中学校区で 育成を目指す 資質・能力	知識・技能	論理的思考力・ 判断力・表現力	主体性・協働性

## 6 指導と評価の計画 (全10時間)

次	時	学習内容	評 価			
			知	思	態	単元の評価規準 (評価方法)
1	1	【課題の設定】 ・自分の今一番「やりたいこと」を考える上で大切なことは何か考える。	①			・自分の今一番「やりたいこと」についての目標や課題を設定している。【知識・技能①】 (ワークシート・行動観察)
	2	【情報収集】 ・自己分析から自分の「好きなこと」「得意なこと」が何か考える。	②			・自己分析した情報を整理しながら、3つの視点で自分を見つめ直す方法を身に付けている。【知識・技能②】 (ワークシート・行動観察)
	3	【情報収集】 ・自分の「大切なこと」は何か考える。			①	・自己分析を進めていく中で、他者の意見も聞きながら課題解決に向け取り組んでいる。【主体的に学習に取り組む態度①】 (ワークシート・行動観察)
	4	【整理・分析】【まとめ・表現】 ・3つの情報を整理し、自分の「今一番『やりたいこと』」が何かまとめる。		①		・自己分析を根拠にして、自分の「今一番『やりたいこと』」が何かまとめ表現している。【思考・判断・表現①】 (ワークシート・行動観察)
2	5	【課題設定】 ・「今一番『やりたいこと』」の思いに近い職業は何か考える。			①	・「今一番『やりたいこと』」の思いに近い職業は何か自ら調べようとしている。【主体的に学習に取り組む態度①】 (ワークシート・行動観察)
	6	【情報収集】 ・自分が今一番「やりたいこと」を基にして、Edutownを用いて職業調べを行う。	②			・Edutownを活用して、職業調べを行い必要な資格や進路について情報を集めている。【知識・技能②】 (ワークシート・行動観察)
	7	【まとめ・表現】 ・職業調べから、必要な資格や進路についてまとめる。		②		・Edutownを活用して、職業調べを行い必要な資格や進路についてまとめている。【思考・判断・表現②】 (ワークシート・行動観察)
3	8	【課題設定】 ・ロードマップを使い将来の自分の姿を表現する。		③		・将来の自分の姿について、ロードマップを使って表現している。【思考・判断・表現③】 (ワークシート・行動観察)
	9	【整理・分析】 ・立志式のときの自分の思いを読み取る。(本時)		②		・1年の立志式での自分の思いと今の思いと比較しながら自分のロードマップを整理・分析している。【思考・判断・表現②】 (ワークシート・行動観察)
	10	【まとめ・表現】 ・今まで調べてきた情報をもとに、将来の自分の姿をロードマップの形でまとめ、表現することができる。	③		②	・ロードマップをもとに、自分の志についてまとめ表現している。【知識・技能③】 ・今まで集めてきた情報をもとに、自身の生き方について考えている。【主体的に学習に取り組む態度②】 (ワークシート・行動観察)

## 7 本時の学習

### (1) 本時の目標

中学校入学時と今とを比べての自分の夢や将来への不安などの気持ちの変容を整理・分析することを通して志のロードマップの原稿を書くことができる。

### (2) 学習の展開

	学習活動	主な発問 (発) 指導上の留意点 (◇) ・予想される生徒の反応 (◆「努力を要する」状況と判断される 生徒への手だて)	評価規準 (評価方法)
つながり	1 本時の流れを確認する。(5分)	◇前時までの学習を振り返る。 ◇単元のゴールを確かめ、単元計画から本時のめあてを設定する。	
見通す	2 めあてを知る。(3分)		
	めあて：立志式のときの夢を読み取り、整理・分析することで具体的な志をもつことができる。		
表現する	3 立志式の前稿を配付する。(2分)		
	4 立志式の自分の原稿を読んでそのときの夢を読み取る。(15分) ・ワークシートに記入する。	◇読み取る視点を基にしながら読み取るよう指示する。  ・夢をもったきっかけは何か。 ・夢を決めるのに影響を与えた人は誰か。 ・夢を叶えるために頑張りたいことは何か。	
深める	5 立志式での思いをロードマップに記入する。(20分)		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     発：立志式（1年時）の時の思いと、今（2年時）の思いとを比較してみよう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流（立志式の時と今の違い）</li> <li>・もう一度自分のロードマップを修正する。</li> </ul>	◇当時と今の思いの変容に視点を置きながら記入するよう指示する。 ◇原稿用紙を配付し、ロードマップについて発表できるようにさせる。 ◆机間指導しながら、声かけをする。	1年の立志式での自分の思いと今の思いと比較しながら自分のロードマップを整理・分析している。(思考・判断・表現②)(ワークシート・行動観察) 【論理的思考力・判断力・表現力】
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     まとめ：中学校入学時と今とを比べての気持ちの変化に気付きながらロードマップの原稿を書くことができた。                 </div>		
振り返る	6 本時を振り返り、次時につなげる。(5分)		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     振り返り (例)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間で自分のやりたいことが大きく変わっていることに気付くことができた。</li> <li>・立志式の内容も加えてロードマップを作成することができた。</li> </ul> </div>		

## 8 板書計画

めあて

立志式のときの夢を読みとり，整理・分析することで具体的な志をもつことができる。

〈単元の最終目標〉

- ・ロードマップを用いながら，目指すべき最終ゴールに向けての取組を発表することができる。

〈原稿作成について〉

- ・立志式の前稿をヒントに13歳からの気持ちの変化を入れる。
- ・中学校卒業までにやるべきことも入れる。
- ・中学校卒業後の人生計画とそれを達成するために必要なことを入れる。

まとめ

中学校入学時と今とを比べての気持ちの変化に気付きながらロードマップの前稿を書くことができた。